

言語聴覚療法学科

アドミッションポリシー
(入学時に求められる基本的資質と能力)

◎本学科では、入学時に以下のような資質と能力を求めてています。

〈人とかかわる能力と人間性〉

- 相手の気持ちを考えながら、人とかかわることができる
- 子どもから高齢者まで、誰とでも積極的にかかわる努力ができる
- 自分も他者も大切な存在として考えることができる

〈学業に対する態度〉

- 何事にも興味を持って、学ぶ努力ができる
- 確かな目的意識を持って、達成させる努力ができる
- 地道に課題に取り組む努力ができる

〈社会人としての態度〉

- 社会人としての礼節を保つ努力ができる
- 報告・連絡・相談を怠らず、社会のルールを守る努力ができる
- 他者や地域に貢献する努力ができる

◎本学科では、以下の方針をもとにカリキュラムを編成しています。

【1年次】

- 言語聴覚士としての基礎的な知識を習得する
- 基礎的な対人スキル、コミュニケーションスキルを学ぶ
- 見学実習を通して、医療・福祉のしくみを体験的に学ぶ

【2年次】

- 言語聴覚士としての基礎的な医療技術を習得する
- 医療・保健・福祉・教育など幅広い見地から、言語聴覚療法を考察する
- 臨床実習を通して、対象者の評価に関する職務を学ぶ

【3年次】

- 言語聴覚士としての実際的な臨床技術を習得する
- 医療専門職としての自覚を持ち、主体的に課題に取り組む
- 臨床実習を通して、総合的な臨床に関する職務を学ぶ

◎本学科では、卒業時に以下のような資質と能力を求めています。

〈他者とかかわる能力と人間性〉

- 他者と良好な人間関係を築くことができる
- 他者と円滑なコミュニケーションを行うことができる
- 社会に積極的に参加することができる

〈職業人としての倫理的態度〉

- 全ての人に対して、思いやりを持って公平に接することができる
- 他職種と連携を図り、根拠に基づく臨床を行うことができる
- 言語聴覚士としての職業倫理を遵守できる

〈医療者としてのスキル〉

- 科学的探究心を持って言語聴覚療法に臨むことができる
- 新旧の知見に目を向け、進んで学ぶことができる
- 安全な臨床環境を提供することができる

ディプロマポリシー
(卒業時に求められる基本的資質と能力)

アドミッションポリシー
(入学時に求められる基本的資質と能力)

◎本学科では、以下の方針をもとにカリキュラムを編成しています。

【1年次】

- 言語聴覚士としての基礎的な知識を習得する
- 基礎的な対人スキル、コミュニケーションスキルを学ぶ
- 見学実習を通して、医療・福祉のしくみを体験的に学ぶ

【2年次】

- 言語聴覚士としての基礎的な医療技術を習得する
- 医療・保健・福祉・教育など幅広い見地から、言語聴覚療法を考察する
- 臨床実習を通して、対象者の評価に関する職務を学ぶ

【3年次】

- 言語聴覚士としての実際的な臨床技術を習得する
- 医療専門職としての自覚を持ち、主体的に課題に取り組む
- 臨床実習を通して、総合的な臨床に関する職務を学ぶ

◎本学科では、卒業時に以下のような資質と能力を求めています。

〈他者とかかわる能力と人間性〉

- 他者と良好な人間関係を築くことができる
- 他者と円滑なコミュニケーションを行うことができる
- 社会に積極的に参加することができる

〈職業人としての倫理的態度〉

- 全ての人に対して、思いやりを持って公平に接することができる
- 他職種と連携を図り、根拠に基づく臨床を行うことができる
- 言語聴覚士としての職業倫理を遵守できる

〈医療者としてのスキル〉

- 科学的探究心を持って言語聴覚療法に臨むことができる
- 新旧の知見に目を向け、進んで学ぶことができる
- 安全な臨床環境を提供することができる